

今日から僕らは五月っ子!?

地域つながるプロジェクト2024

2025年2月14日(金) 活動報告会

| | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 2271065 | 前坂 綾未花 | 2431113 | 高木 康太 |
| 2412057 | 佐川 碧泉 | 2424024 | 岡田 百々花 |
| 2431005 | 安達 久貴 | 2424028 | 荻原 実麻 |
| 2431075 | 木村 拓夢 | 2472008 | 今津 崇矢 |

目次

1. 活動目的
2. 活動内容
3. 活動成果
4. 地域への効果
5. 学んだこと

2

01 活動目的

- 広島修道大学と五月が丘が近い距離にある
→五月が丘住民と学生の交流を深める
- 五月が丘地区の活性化に繋げる

◎地域の方の意見を聞き、活動の意義を見直し

3

02-1 活動内容(概要)

6月 熟議…現状を知り、学生に期待することを聞き、今後の活動の進め方を決定

8月 夏祭り…祭りに参加し、地域の方々と交流

11月 ふれあい広場、公民館まつり…行事への参加、運営 ※ふれあい広場は雨天中止

12月 広島修道大学案内会…地域の方を大学に招き、学生自身で大学を案内

2月 地域住民の家訪問…高齢者の方を中心に交流

※この他にも、児童館まつり、敬老会、防災訓練などにも参加(今回は割愛)

4

02-2 活動内容(熟議)



- 昨年度の振り返り
- 今年度の方針決め

5

02-2 活動内容(熟議)



◎五月が丘の課題

- 高齢化
- 高齢者の引きこもり
- 若い世代の地域活動の参加減少

→活動の軸を「高齢者」に決定

6

02-2 活動内容(熟議)

◎年間の活動について

- ① 地域の方との交流を深めるための行事への参加・運営
- ② 活動の軸である「高齢者」をターゲットとした活動

7

02-1 活動内容(概要)

6月 熟議…現状を知り、学生に期待することを聞き、今後の活動の進め方を決定

① 8月 夏祭り…祭りに参加し、地域の方々と交流

11月 ふれあい広場、公民館まつり…行事への参加、運営 ※ふれあい広場は雨天中止

② 12月 広島修道大学案内会…地域の方を大学に招き、学生自身で大学を案内

2月 地域住民の家訪問…高齢者の方を中心に交流

※この他にも、児童館まつり、敬老会、防災訓練などにも参加(今回は割愛)

8

02-1 活動内容(概要)

6月 熟識…現状を知り、学生に期待することを聞き、今後の活動の進め方を決定

8月 夏祭り…祭りに参加し、地域の方々と交流

11月 ふれあい広場、公民館まつり…行事への参加、運営 ※ふれあい広場は雨天中止

12月 広島修道大学案内会…地域の方を大学に招き、学生自身で大学を案内

2月 地域住民の家訪問…高齢者の方を中心に交流

※この他にも、児童館まつり、敬老会、防災訓練などにも参加（今回は割愛）

9

02-2 活動内容(夏祭り)



- ・ 飲み物の販売や射的のお手伝い
- ・ 地域住民との関係を深めるきっかけになった

10

02-3 活動内容(ふれあい広場、公民館まつり)



- ・ ふれあい広場(台風のため中止)
1からブースを企画
小学校PTAの方と多くの関わり
- ・ 公民館まつり
ジュースを販売
準備段階から本番まで
住民との交流+地域の方から
学生に対する意見を聞く機会に
※売り上げは全額公民館に寄付

11

02-1 活動内容(概要)

6月 熟識…現状を知り、学生に期待することを聞き、今後の活動の進め方を決定

8月 夏祭り…祭りに参加し、地域の方々と交流

11月 ふれあい広場、公民館まつり…行事への参加、運営 ※ふれあい広場は雨天中止

12月 広島修道大学案内会…地域の方を大学に招き、学生自身で大学を案内

2月 地域住民の家訪問…高齢者の方を中心に交流

※この他にも、児童館まつり、敬老会、防災訓練などにも参加（今回は割愛）

12

02-4 活動内容(広島修道大学案内会)



- ◎昨年度の反省を踏まえて…
- ・ QRコードと応募用紙、2つの方法で予約可能に
- ・ 図書館は一般の方でも利用できることを説明
- ◎軸を絞ったことで…
- ・ 高齢者のニーズに合った内容
→参加者の中には卒業生も！

13

02-4 活動内容(広島修道大学案内会)



- ◎参加者からの声
「ほかの学校ではあまり見受けられない学生自身での説明会が良い」

14

02-5 活動内容(地域住民の自宅訪問)



- ◎見つけた課題
- ・ 回覧板を回すのが大変な労力
→デジタル化を進める必要
- ◎今後の活動
- ・ 来年度もスマホ、パソコン教室などデジタル回覧板の普及に向け行動
- ・ ふれあいサロン「陽だまり」への訪問

15

03 活動成果

- ・ メンバーがほぼ一新したものの、地域行事への参加を通じて、多くの地域住民の方と関係を築くことができた
 - 夏祭り：子どもから高齢者まで、様々な世代と関わる良い機会となった
 - 公民館まつり：地域の方と関わる機会となり、広島修道大学案内会を知ってもらったきっかけにもなった
 - 広島修道大学案内会：歴史や施設を知ってもらっただけでなく、他の交流よりもさらに濃密な交流ができた

16

03 活動成果

- より多くの高齢者のニーズ、考えを知ることができた
 - **地域住民の自宅訪問**：生の声を聞くことで地域課題をより鮮明に知ることができた → 今後の活動方針の参考に

17

04 地域への効果

地域における学生への壁を低くした

→地域行事や大学案内会、自宅訪問を通し、学生と地域の方への繋がりを築けた

物理的な距離×心理的な距離

18

05 学んだこと

- **活動の軸**を決めることの大切さ
- メンバーとの役割分担、事前準備の難しさ
- 高齢者が多い五月が丘→**若者の力**が重要と再確認
- 本学は地域の方々のお世話になっているということ

19

ご清聴ありがとうございました

20